



大樹のこころ

感染対策

久しぶりの校長室だよりです。今週に入り、発熱で欠席する児童や体調不良を訴える教員の数が増えました。皆さんもご存じの通り、1月24日現在、3クラスが学級閉鎖措置となっています。メール配信でお知らせしましたが、感染拡大防止のために25日(木)26日(金)に予定していました学校開放日での授業参観を中止とさせていただきました。書き初め展は予定通り実施します。書き初め作品の参観は自由にできますが、教室に入ることをご遠慮いただきたいと思います。なお、メジャーリーガーの大谷翔平選手から寄贈されましたグローブを南舎玄関にて展示しています。本校にお越しの際は、ご覧いただくと幸いです。



現在の本校における感染状況の特徴は、インフルエンザ・新型コロナ・風邪が混在していることです。コロナが10波を迎えているとマスコミが報じていますが、特定のインフルエンザやコロナが増えてきているのではなく、様々なウイルスが体調不良の要因となっています。ですから「発熱したがコロナは陰性だった」「発熱したが単なる風邪だった」と判定される子供がいる反面、「コロナ陽性」「インフルB型」「インフルA型」などになっている子もいます。ですので「自分は一度コロナになったから」「インフルエンザのワクチン接種をしたから」といって体調が維持できるとは言えない状況です。



体調を崩す要因は様々ですが、行う感染対策は同じです。まずは、手洗い・消毒を徹底すること。そして人的交流の機会を減らすことです。今週は、授業において子供同士が接近するチーム学習は行っていません。また異学年交流も禁止としています。子供にとっては活動が委縮されて物足りないかもしれませんが、今週は寒さも一段と厳しさを増しています。これ以上の感染拡大を止めていくための措置だとしてご理解いただきたいと思います。

ご家庭におきましても、くれぐれもご注意ください。先週、自分も体調を崩しました。その際に経験したのが「熱が上がったり下がったり乱高下する」ということです。お子様が一度解熱したと



しても油断せず、様子を見守っていただければ幸いです。健康管理における今年度の山場であると思っています。学校と家庭が力を合わせて、乗り切っていきましょう。



1月24日(水)に雪が降りました。子供たちって雪が大好きですね。1時間目に運動場を開放し「雪遊び」の時間に。子供たちは寒い中でも喜んで雪と戯れていました。見ている先生方は震えていましたが…(笑)。